

Viewerの使用方法

株式会社テンアップ

目次

- 1) VRliteのglb viewer
- 2) 使用方法
- 3) 建物設定
- 4) 書き出し
- 5) Q&A

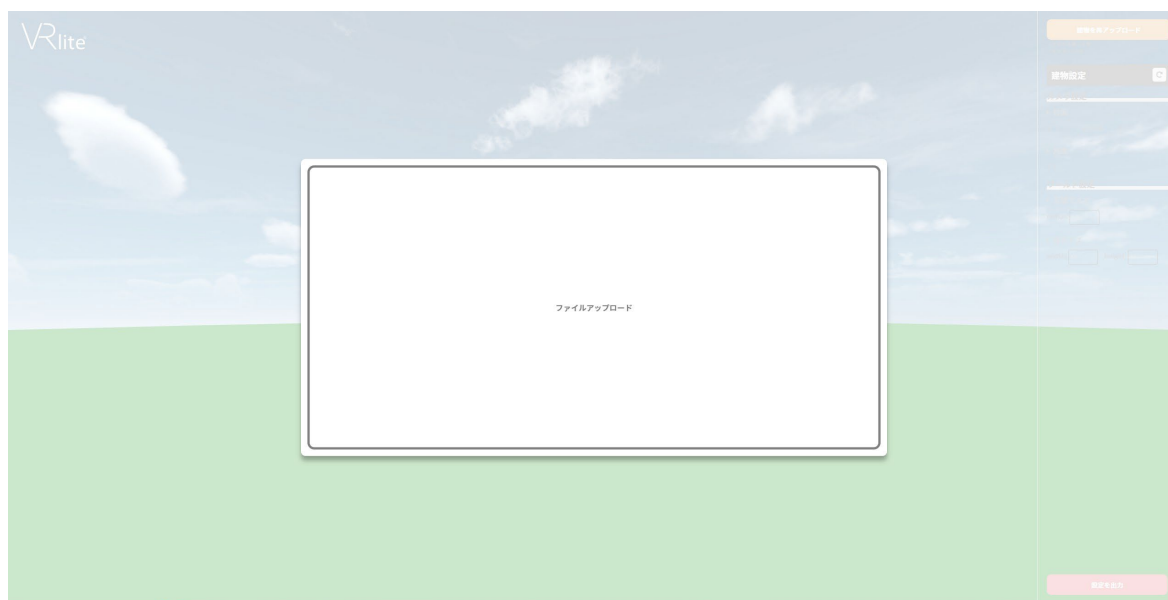
VRliteのglb viewer

VRliteのglb viewerはBlenderでオブジェクトを作成し、glbで出力した3Dオブジェクトを、webブラウザ上で反映することができます。

Blenderでの操作がわからない方は、Blenderの本やyoutube動画を参考に自分のオリジナルの作品を作成してみてください。

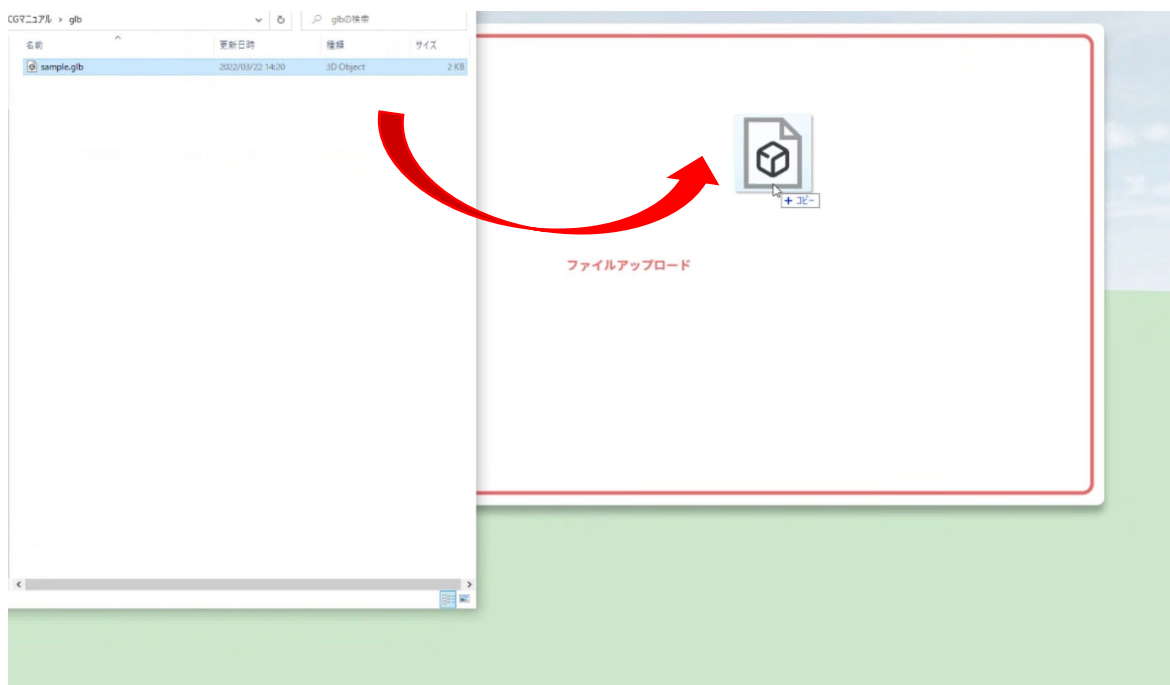
使用方法

- 1) VRliteの glbviewerを下記URLよりwebブラウザで開きます
<https://www.vr-lite.net/#/glb/viewer>

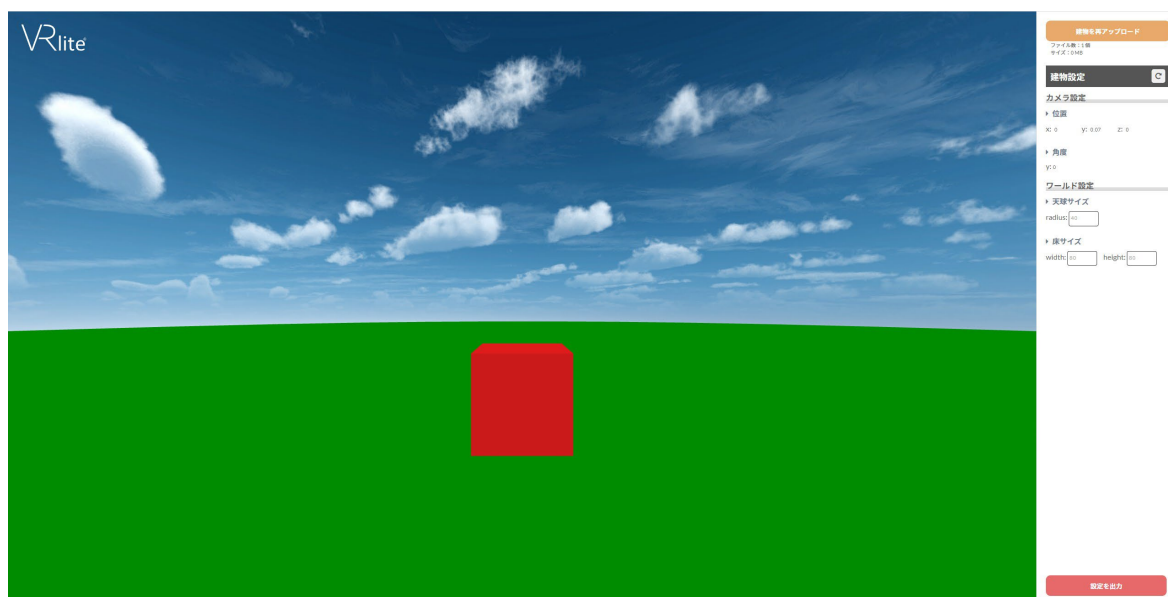


初期画面

- 2) Blenderからエクスポートしたglbファイルをwebブラウザにドラッグ&ドロップする。
※パーツが複数個ある場合は全てを選択してドラッグ&ドロップしてください。

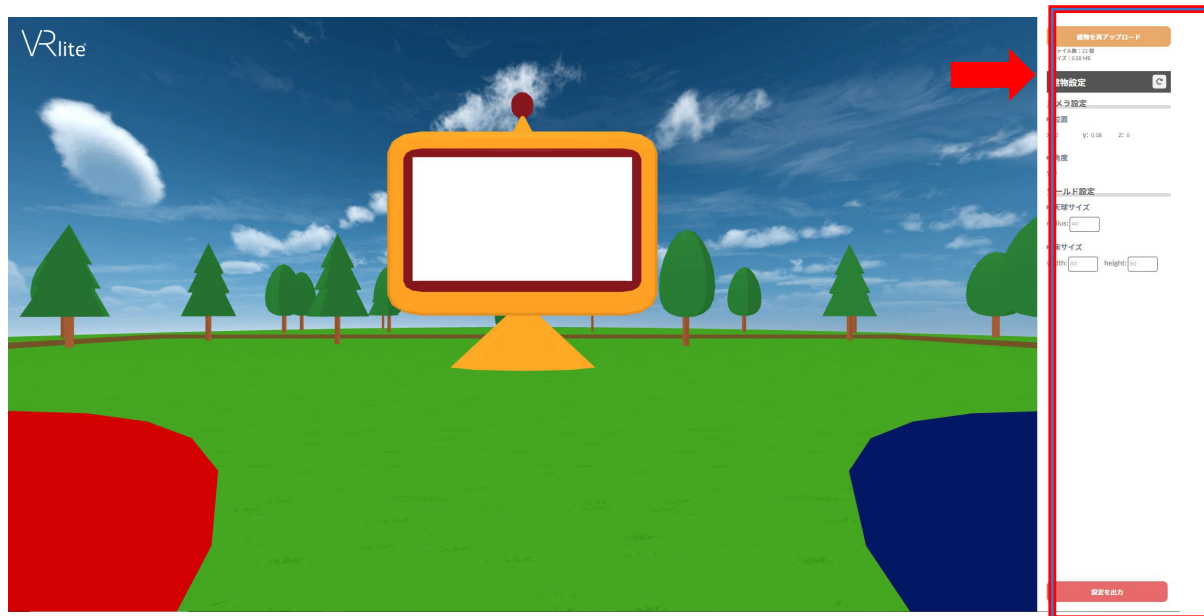


- 3) viewerに反映されました。



建物設定

1) 建物を反映した際、建物設定を設定します。



■ 建物を再アップロード
アップロードし直したいときは、
建物を再アップロードボタンを選択して
ください。

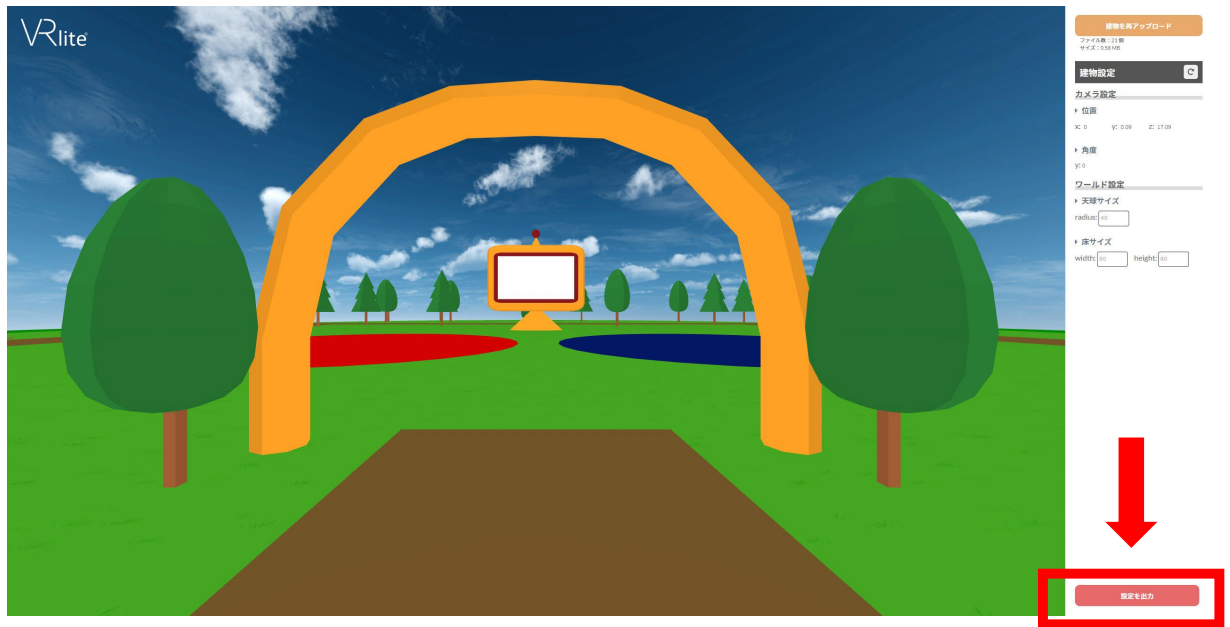
■ カメラ設定
作成した建物に合った初期位置を x y z 座標を
方向キー操作し最適な位置に移動させる、
又は数値入力で設定してください。

■ ワールド設定
作成した建物に合わせて
天球、床サイズを数値で設定してください。



書き出し

- 1) 全ての設定が済んだら【設定を出力】ボタンを押してjsonファイルに書き出す。



- 2) すべてのファイルを一つにまとめる。

glb

img

setting202205271729.json

Blenderから書き出したデータ。

天球など表示させたい画像。

viewerで書き出したデータ

Q & A

Q. ファイル容量にご注意ください。と表示された。

A. 推奨サイズの5 MB以上の容量になると表示されます。

Q. 0 地点にオブジェクトを置くと落下してしまう。

A. 横幅1.2m×奥行き1.2mのオブジェクトを配置しなでください。
又はファイル名の先頭にnobody-と記載し、当たり判定を付けない
ようにする。